

技術研究集会＜実践的技術研究の部＞

主催：（公社）日本地すべり学会関西支部、共催：京都大学防災研究所斜面未災学研究センター
後援：（公社）砂防学会関西支部・（公社）地盤工学会関西支部

日 時： 2025年5月22日（木）14:00～16:50（開場 13:30）

場 所： ドーンセンター（大阪市中央区大手前1丁目3番49号）およびオンライン開催

○ プログラム

- 14:00-14:05 趣旨説明 京都大学 王 功輝
- 14:05-15:20 技術報告（一人あたり質疑を含め 25 分）
- 住民参加型の防災マップの作成による防災意識の変化—長野県辰野町の事例— 松澤真（京都大学）
- 3次元落石シミュレーションを用いた落石防護柵の設計手法 美馬健二（太田ジオリサーチ）
- 地すべり対策モデルの作成・活用事例 原田隆弘（復建調査設計（株））
- 15:20-15:25 休憩
- 15:25-16:15 基調講演「土壌の基礎理論と防災との関わり」 藤井一至（福島国際研究教育機構）（オンライン講演）
- 16:15-16:20 休憩
- 16:20-16:45 総合討論「新技術が革新する地すべり防災」
司会：渡邊聡（復建調査設計（株））・土井一生（京大防災研）、パネリスト：講演者
- 16:45-16:50 まとめ 復建調査設計（株） 中井真司

○ 参加申し込み

参加費は無料です。対面（定員約 60 人）、オンライン（定員約 450 人）どちらでもご参加いただけます。聴講希望の方は締め切りまでに参加申し込みフォーム <https://x.gd/RCLNg> に必要事項をご記入ください。お申し込みの方に Zoom および講演資料（PDF）のリンクをメールでお送りします。

締め切り：2025年5月19日（月）or 定員に達した時点（下記意見交換会ご参加の方は5月14日（水）まで）

○ 意見交換会について

17時半から近隣の居酒屋にて意見交換会を実施します。参加ご希望の方は、2025年5月14日（水）までに上記参加申し込みフォームにてお申し込みいただき、支部口座へ参加費（下記）をお振込みください。振込の本人控えをもって領収書の代わりとさせていただきます。領収書は送付しませんのでご注意ください。ただし、会計処理などで必要な場合はご連絡いただけましたら、別途、お送りいたします。

参加費： 一般 6,600 円（税抜き 6,000 円、消費税額 600 円）
学生 2,200 円（税抜き 2,000 円、消費税額 200 円）
一般（発表者） 4,400 円（税抜き 4,000 円、消費税額 400 円）
学生（発表者） 0 円

支部口座： ゆうちょ銀行 【店名・店番】448【預金種目】普通預金【口座番号】5452878

公益社団法人日本地すべり学会関西支部 【コウエキシャダンハウジンニホンジスベリガツカイカン】

○ CPD について

実践的技術研究の部は、一般社団法人建設コンサルタント協会の CPD 認定プログラムに申請予定です（2.5 ポイント程度の CPD が付与される予定です）。なお、認定試験やレポートは実施しません。CPD を申請される機関の認定条件をご確認ください。

○ お問い合わせ先

（公社）日本地すべり学会関西支部事務局

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所 斜面未災学研究センター内

Tel: 0774-38-4124 E-mail: sympo2025@landslide.dpri.kyoto-u.ac.jp